



フレンドタイム通信

令和3年7月12日(月)

今町小学校

No.2

「聞くこと・たずねること」

5月のフレンドタイムのテーマは、「きくこと・たずねること」でした。毎月行っている全校集会で、まず『話の内容を理解するための聞き方』を学習しました。とても素直な今町小学校の子どもたちは、今回学んだ聞き方のポイントを、ふだんの授業や運動会の練習中にも取り入れていました。

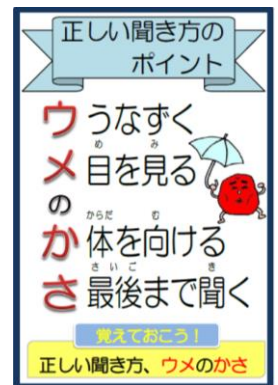
また高学年になると、聞くことに加えて「自分の分からないことや相手の気持ちを適切に聞き出す方法」についても学習しました。「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」ということわざもあるぐらいですから、分からないことは、これからもどんどん友達や先生たちに訪ねてたくさんのことを吸収してほしいです。

上手に聞いたり、尋ねたりすることができるようになることで、友達との人間関係もより深まっていくのではないのでしょうか。

各学級の様子

【1年生】：「しっかりきこう」《ウメのかさ》

話を聞くポイント「ウメのかさ」を意識しながら、友達の発表をしっかりと聞く活動をしました。今回のテーマではありませんが、発表も上手にできていました。



【2年生】：「しっかり聞こう」《ウメのかさ》

話の聞き方のポイントを復習した後に、伝言ゲームをしながら友達の話を聞く練習に取り組みました。伝えられる内容を聞き落とさないようにする活動を通して、楽しみながら正しい聞き方を身に付けることができていました。

【3年生】：「しっかり聞こう」《ウメのかさ》

3年生では、指示を聞いてすぐにジェスチャーをする「落ちた落ちたゲーム」をしました。



【4年生】：「しっかり聞こう」《ウメのかさ》

4年生では、複数の友達が発した言葉を同時に聞き取る「聖徳太子(しょうとくたいし)ゲーム」をしました。

【5・6年生】：「じょうずにたずねよう」《まきしお》

高学年は他学年よりレベルアップし、相手に配慮した質問の仕方について、ゲームやロールプレイなどの活動を通してまなびました。

【きらきら学級】：「しっかり聞こう」

「キーワード探しゲーム」をしました。前田先生のテーマトークの中から、大事な言葉(キーワード)は何かを考えながら集中して活動をしました。特初めて経験する1年生も、他の学年に負けないうらいしっかりと聞いていました。

